

## さいたま市長メッセージ（令和2年12月21日）

皆さん、こんにちは、さいたま市長の清水勇人です。

本市の直近1か月の感染状況を比較すると、11月18日までの1週間と、12月18日までの1週間では、一日当たりの平均感染者数は約2.9倍、平均入院者数も約1.6倍に増加しています。

12月18日までの1週間では、2,386件の検査を実施し、新規陽性者数は197名でした。また、18日には一日で50人を超える新規陽性者が確認され、これまでの最大人数を大きく超えました。

加えて、岩槻区にあるパブスナック「ウェルカム」でクラスターが発生し、19名の陽性者が確認されています。12月7日以降にお店をご利用された方は、市保健所までご連絡ください。

現在、感染経路で最も多いものは家庭内感染です。手洗いやマスクの着用、3密を避けるなど、感染症対策を徹底し、家庭内にウイルスを持ち込まないようにしてください。

また、寒さが厳しい日が続き、家の中で過ごす時間が多くなる季節です。換気を行いながら、室内を乾燥させず適度な湿度を保ちましょう。

会食の場における感染も、依然として多くなっています。忘年会等の飲酒を伴う会食については、「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」をしていただき、それができない場合は、会食を見送るなど、慎重な対応をしていただきたいと思います。

ここ数週間の急激な感染拡大により、医療提供体制の逼迫が懸念され、  
大変強い危機感を持っています。新規陽性者数の増加を抑え、医療機関の負担  
を少しでも減らしていくために、是非とも皆様のご協力をお願いいたします。  
す。